

平成 30 年 5 月 3 日
九州電力株式会社

玄海原子力発電所 4 号機の 1 次冷却材ポンプシール部の点検を行います

定期検査中の玄海原子力発電所 4 号機（加圧水型軽水炉、定格電気出力 118 万キロワット）は、再稼働に向けた起動工程を進めており、1 次冷却材を循環させる 1 次冷却材ポンプの試運転準備を行っていました。

高圧の 1 次冷却材が漏えいしないように水を流している 1 次冷却材ポンプシール部について、流量が通常より多いことから、起動工程を一旦止め、ポンプシール部の点検を行うこととしました。

本事象による系統外への 1 次冷却材の漏えいや環境への放射能の影響はありません。

当社は、引き続き、安全確保を最優先に、一つひとつの工程を慎重に実施してまいります。

以 上